

情報サービス演習B

科目ナンバリング LIH-208
図書 選択 1単位

上岡 真紀子

1. 授業の概要(ねらい)

この科目は、情報サービス論で学んだレファレンスのための情報検索について、実際のレファレンス課題を用いて演習を行います。特定の情報ニーズに対して、いかに適切な検索戦略を立てて、情報検索を行うかについて、各種レファレンスツールを利用した情報探索演習を通じて学びます。

2. 授業の到達目標

- 1) 情報ニーズに基づいて、適切な検索戦略を検討できるようになる。
- 2) 検索戦略に基づいて、適切なデータベースを選択し、検索式を構築して、情報検索を実施できるようになる。
- 3) 特定のトピック、テーマについて、網羅的な探索戦略を立てられるようになる。
- 4) 情報源の書誌情報を、適切に記録できるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

課題演習により評価する。

いかなる理由でも授業回数(15回)のうち5回以上の欠席、および、課題の未提出者は評価の対象から除外する。

*課題は提出期限に遅れても全て実施し提出することを単位の条件としています。

4. 教科書・参考文献

教科書

適宜プリントを配布する。

5. 準備学修の内容

情報サービス論の後半で学んだ、情報探索とレファレンスツールについて復習しておくこと

6. その他履修上の注意事項

- 1) この科目への履修登録は「情報サービス論」の単位を取得した学生に限る。
- 2) 第1回目のイントロダクションは授業の進め方、グループ編成、成績評価法について説明し、第1回目の課題を出題するので必ず出席すること。
- 3) 第1回目のイントロダクションで、履修希望者が各クラスの定員(35名)を超える場合は、抽選を行う。抽選では原則として4年生を優先する。他の曜日、時限の授業での履修が他の授業科目と重複する場合は次年度に履修すること。
- 4) この演習科目は司書資格取得のための重要科目であり、ほぼ毎回課題提出がある。受講を希望する学生は、所属学科の授業との調整を考えた上で履修すること。
- 5) 検索を行なうために必要な基本的なコンピューター操作を習得しておくこと。(授業は機器操作ができることを前提とする)
- 6) 学内専用データベースの検索実習をおこなうため、学内LAN接続IDの取得を受講の条件とする。
- 7) この科目への履修登録はPCの基本的操作、およびExcel,Wordで文書作成ができること、Web File Serverで課題提出ができること、を条件とする。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | イントロダクション
授業の進め方、評価法等ガイダンス、
目録の検索 解説と課題①出題 |
| 【第2回】 | 情報源の識別 解説と課題①回答,課題②出題 |
| 【第3回】 | 課題②演習 |
| 【第4回】 | 図書の検索 解説と課題②回答,課題③出題 |
| 【第5回】 | 課題③演習 |
| 【第6回】 | 雑誌・雑誌記事検索 解説と課題③回答,課題④出題 |
| 【第7回】 | 課題④演習 |
| 【第8回】 | 新聞・新聞記事検索 解説と課題④解説,課題⑤出題 |
| 【第9回】 | 課題⑤演習 |
| 【第10回】 | レファレンスツール・データベースの検索 解説と課題⑤解説,課題⑥出題 |
| 【第11回】 | 課題⑥演習 |
| 【第12回】 | 事実・事象、言語・文字の情報源の検索 解説と課題⑥解説,課題⑦出題 |
| 【第13回】 | 人物情報の検索 解説と課題⑦回答,課題⑧出題 |
| 【第14回】 | 課題⑧演習 |
| 【第15回】 | 課題⑧解説と振り返り |